

1 2月議会一般質問項目

令和元年12月4日(水)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	黒田 芳弘 (市政自民クラブ) (一問一答)	<p>1 防災力の強化について</p> <p>(1) 自助、共助による避難強化は。</p> <p>(2) 防災士について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の資格取得者の現状と資格取得への支援は。 ・防災組織での位置づけなど活躍の場の提供は。 <p>(3) 国の防災・減災、国土強靱化のための緊急対策へ地域防災計画の対応は。</p> <p>(4) 通学路の安全対策（ブロック塀）の現状と今後は。</p> <p>(5) 地域防災計画において携帯電話不通エリアへの対応は。</p> <p>(6) 停電防止へ事前伐採による倒木対策は。</p> <p>2 SDGs（エスディージーズ）による持続可能なまちづくり</p> <p>(1) SDGsへの見解は。</p> <p>(2) 今後の取り組みは。</p>
2	臼井 悦子 (一問一答)	<p>1 風水害、地震などの防災対策について</p> <p>(1) 現在の本市の防災への取り組みは。</p> <p>(2) 市内外との協力体制は。</p> <p>(3) 福祉における防災計画は。</p> <p>(4) 道路沿い樹木の事前伐採などの安全対策は。</p> <p>2 放課後チャレンジクラブについて</p> <p>(1) 放課後チャレンジクラブの現状は。</p> <p>(2) 青少年の健全育成への成果は。</p> <p>(3) 今後の活動支援は。</p>
3	道下 和茂 (一問一答)	<p>1 市観光等施設について</p> <p>(1) 平成30年度の受託者からの収入と支出状況は。</p> <p>(2) 施設利用料金徴収施設での現在の修繕状況は、顧客満足度に近いものなのか。</p> <p>(3) 市の修繕費と主な修繕状況は。</p> <p>(4) 事業計画や実施状況の確認と改善等や勧告は具体的にどのように行われ反映されているのか。</p> <p>(5) 貸しスタジオ・プロジェクトアドベンチャー施設の利用団体数と員数の宿泊、日帰り別に区分けた平成30年度利用状況は、料金設定見直しと一般有料開放ができないか。</p> <p>(6) 斬新な自主事業の取り組みは。</p> <p>(7) 地域活性化から地域特産品をどのように考えているか。</p> <p>(8) 特産品製造を第三者に業務委託された経緯は。</p> <p>(9) 従来からある特産品の製造販売状況は。</p> <p>(10) モニタリング実施の考えは。</p> <p>(11) 議会への事業報告収支報告等は可能か。</p>

質問 順番	議員名	項目
4	村瀬 明義 (一問一答)	<p>1 給食センターの調理業務民間委託について</p> <p>(1) 給食の民間委託に伴う配慮や方法は。</p> <p>(2) 献立の作成はどのようになるのか。</p> <p>(3) アレルギー対応は、委託後も今までどおり可能か。</p> <p>2 学校ホームページの活用について</p> <p>(1) 学校ホームページの効果的な活用方法は。</p> <p>3 農地中間管理機構について</p> <p>(1) 農地中間管理機構を活用した農地集積率は。</p> <p>(2) 今後の農地集積・集約化の進め方は。</p> <p>4 ジャンボタニシの駆除対策について</p> <p>(1) ジャンボタニシの生息範囲拡大防止のための今後の取り組みは。</p>
5	高田 浩視 (一問一答)	<p>1 大野神戸 I C 利用による市内の交通量増加に対する交通安全対策について</p> <p>(1) 東海環状自動車道大野神戸 I C～大垣西 I C 間の開通に向けて、市はどのような施策に取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 大野神戸 I C 利用者の、屋井工業団地、モレラ岐阜、淡墨桜等市内の人が集まる場所へのアクセスに対する施策は。</p> <p>(3) 真正地域の歩行者に対する安全対策を強化する必要はないか。</p> <p>2 成人のひきこもりについて</p> <p>(1) 市の現状は。相談の現状は。</p> <p>(2) 8050問題を放置した場合の課題は。</p> <p>(3) 支援に取り組む考えは。</p> <p>3 公営企業としての水道事業の現状と今後について</p> <p>(1) 浄水場の防災対策は。</p> <p>(2) 漏水対策は計画的に効率よく進められているか。漏水対策の現状とこれからの取り組みは。</p> <p>(3) 公営企業職員として、原価意識や経営スキルを持った技術者確保の現状と計画は。</p> <p>(4) 水道料金の近隣市町との差異や、広域の見地からの整合性は。</p>

質問 順番	議員名	項目
6	寺町 茂 (一問一答)	<p>1 地域防犯について</p> <p>(1) 事件防止のための関係機関との連携再確認の必要性は。</p> <p>(2) 児童・民生委員への情報配信の考えは。また、不審者情報を無線で放送しなくなった理由は。</p> <p>(3) 幼稚園への防犯カメラ設置の考えは。また、自治会要望に対する防犯カメラ設置助成の考えは。</p> <p>2 自然保護について</p> <p>(1) 今年度の水生生物調査の結果は。また、本市の生物多様性の状況についての見解は。</p> <p>(2) 市天然記念物指定の目的と保全対策は。</p> <p>(3) オヤニラミ棲息状況調査の結果は。また、今後の対応は。</p> <p>(4) 国天然記念物等の把握状況について</p> <p>(5) 外来生物の被害状況は。また、駆除の目的、実績、効果は。</p> <p>(6) 本県市版生物多様性戦略の策定の展望は。</p>

1 2月議会一般質問項目

令和元年12月5日(木)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	河村 志信 (一問一答)	<ol style="list-style-type: none">1 自然災害への対応について<ol style="list-style-type: none">(1) ハザードマップの見直しは。(2) 企業との災害時の避難所に関する協定の状況は。(3) 災害ゴミの処理対応は。(4) 防災訓練の内容を充実すべきではないか。2 指定管理者制度の現状について<ol style="list-style-type: none">(1) プロジェクトアドベンチャー施設の活用状況は。(2) 交流館の利用状況は。(3) 道の駅で販売される商品が市外の商品が多くなっている経緯、背景は。(4) 職員の状況は。
2	澤村 均 (日本共産党) (一問一答)	<ol style="list-style-type: none">1 富有柿の里の今後の使用方法について<ol style="list-style-type: none">(1) 現在の柿振興のための施策は。(2) 施設の利用内容と利用者数は。(3) 休日の駐車場は足りているのか。(4) 高木貞治記念館は現在のままで定着するのか。2 船来山の管理と古墳の保存について<ol style="list-style-type: none">(1) 船来山全体の地権者数は。(2) 山全体が荒れており、ボランティアだけでは追いつかないのでは。(3) 東海環状自動車道のトンネルの影響範囲の保存は誰が行うのか。(4) トンネルの名称に船来山古墳群等の要求はできるのか。(5) 遊歩道等設置計画は。3 防災ハザードマップの更新について<ol style="list-style-type: none">(1) 現在の洪水ハザードマップで万全な避難対応ができるのか。また更新予定は。(2) 避難所の収容人数等、避難場所の変更を市民が迷わないよう第二、第三の指示は可能か。4 市財政の健全化について<ol style="list-style-type: none">(1) 今後も健全な財政を維持できるのか。

質問 順番	議員名	項目
3	堀部 好秀 (一問一答)	<p>1 排水路改良について</p> <p>(1) 洪水ハザードマップの浸水の定義は。また、浸水実績は過去何年分か。</p> <p>(2) 大雨時に排水路を越流して浸水する地域はどれくらいあるのか。</p> <p>(3) 今後の排水路改良工事の考えは。</p> <p>2 公共施設の喫煙について</p> <p>(1) 特定屋外喫煙場所設置の考えは。</p> <p>(2) 施設近隣の環境対策は。</p> <p>3 高齢者の歯の健康について</p> <p>(1) 高齢者の歯の健康維持に対する市の取り組みは。</p> <p>(2) 訪問歯科検診についての考えは。</p>
4	鏑本 規之 (一問一答)	<p>1 うすずみサマーフェスティバル等の活動状況について</p> <p>(1) 実行委員会の目的、事業及び経費は。</p> <p>(2) うすずみサマーフェスティバルの実行委員会のメンバー構成と、ここ数年の事業結果は。</p> <p>(3) 実行委員会と宗次郎コンサートの契約は。</p> <p>(4) 宗次郎と子供の関係と経費内容は。</p> <p>(5) ここ数年のチケット売り上げと経済効果は。</p> <p>(6) 来年度の計画及び今後は。</p> <p>2 市青少年オーストラリア派遣事業について</p> <p>(1) オーストラリア研修の事業内容及び成果は。</p> <p>(2) 現在の2年に1回から毎年実施しては。また、参加者多数のため年2回に分けては。</p> <p>(3) オーストラリアの生徒のホームステイによる交流は。</p> <p>(4) オーストラリアの学校との姉妹提携は。</p>